



## 低ホスファターゼ症講演会

「低ホスファターゼ症」という病気は、生まれながらにしてアルカリホスファターゼ（ALP）という酵素が正常に働かないことで起こる難病です。

ALPは、骨にカルシウムを取り込んで丈夫にしたり、脳内に必要なものを取り込む機能を持ち、子供たちの成長にとってとても大事な酵素です。

具体的な症状としては、乳歯早期脱落、骨の変形・骨折などが挙げられますが、その症状や程度は、患者さんによってさまざまです。

本講演では、低ホスファターゼ症の全身にわたるさまざまな症状や治療方法などについてご紹介します。非常にまれな疾患ではありますが、しっかり診療できる体制を整えるために、この疾患を知っていただくため、下記の日程で研修会を開催いたします。

ご多忙とは存じますが、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

日 時:2019年8月10日(土)午後3時～5時

場 所:熊本県歯科医師会館 4階ホール

参加費:無料

講演1:先天性疾患低ホスファターゼ症の一般的知識と理解(仮)  
大阪大学私学系研究科小児歯科 教授 仲野和彦先生  
講演2:骨系疾患における医科歯科連携の重要性(仮)  
熊本大学小児科学講座 教授 中村公俊先生

\*参加を希望される方は、お手数ですが裏面の申込書へご記入いただき、8月7日(水)迄に熊本県歯科医師会事務局へFAX(096-343-0623)にてお申込下さい。



※当日は、口腔保健センターで、障がい児(者)の歯科診療がございますので、専用駐車場への駐車はご遠慮下さい。

下記FAX申込書にてお申し込み下さい。



### 【お問い合わせ】

熊本県歯科医師会事務局  
担当:紫藤(しとう)  
TEL:096-343-8020  
FAX:096-343-0623

## FAX申込書

《 衛生士会用 》

熊本県歯科医師会 行 FAX (096-343-0623)

\*受講される方の、氏名・連絡先 を ご記入ください。

氏名	連絡先